2027

| | |
|---|---|
| 学校 | |
| 名前 | |

神奈川県
教育委員会
KANAGAWA

# ２０２７年度入学希望者用

供准备参加 2027 年度高中招生的考生使用

神奈川県に住む日本語を母語としない方へのご案内

居住在神奈川县母语为非日语的考生及家长须知

## 神奈川県の「公立高校入学のためのガイドブック」

日本語＋中国語　　日语＋中文

## 神奈川县「公立高中招生报考指南手册」

**神奈川県の公立高校入学者選抜の多言語情報** https://hsguide.me-net.or.jp

神奈川县公立高中招考多语种信息网页

**高校進学ガイダンスの申込み** https://hsguide.me-net.or.jp/reservations

公立高中招考指南说明会预约网页

作成：神奈川県教育委員会・認定ＮＰＯ法人多文化共生教育ネットワークかながわ（ME-net）

编撰：神奈川县教育委员会・认定 NPO 法人多元文化共生教育网 KANAGAWA（ME-net）

# 目　次


1　高校受検の流れ……………………………………………… 1

2　志願資格（高校受検できる人） …………………………… 2

　（1）一般募集の志願資格

　（2）特別募集の志願資格

3　公立高校の入学者選抜の概要……………………………… 3

4　出願について ………………………………………………… 4

　（1）出願手続と検査日程

　（2）出願の流れ

　（3）面接シートについて

5　外国において学校教育における９年の課程を修了した人の手続 …… 7

6　在県外国人等特別募集と海外帰国生徒特別募集の実施校……… 8

7　入学者選抜の検査について………………………………… 10

　（1）一般募集の検査内容

　（2）特別募集の検査内容

　（3）選考方法（合格者の決め方）

8　定通分割選抜について【夜間の定時制と通信制で実施】………… 12

　（1）出願手続と検査日程

　（2）検査内容

　（3）選考方法（合格者の決め方）

9　一般募集（「共通選抜」および「定通分割選抜」）での特別な受検方法について… 13

10　公立高校の受検料・入学料の減免制度について…………… 14

11　学費について………………………………………………… 14

12　高等学校等就学支援金について……………………………… 15

13　私立高等学校等の学費支援制度等について ……………… 16


**このガイドブックについての問合せ先**


神奈川県教育委員会　高校教育課入学者選抜・定員グループ

【TEL】(045)210-8084

【URL】 https://www.pref.kanagawa.jp/docs/dc4/nyusen/nyusen/kanagawa.html

認定NPO法人多文化共生教育ネットワークかながわ（ME-net）事務局

【TEL】(045)896-0015（月・水・金　10:00～17:00）

【E-mail】 info@me-net.or.jp

【URL】 https://me-net.or.jp/


このガイドブックの翻訳版は、上の２つのホームページからダウンロードできます。

# 目　录


页数

1　报考高中的流程 …… 1

2　报名条件（什么人可以报考） …… 2

（1）普通名额招生的报考条件

（2）特殊名额招生的报考条件

3　公立高中的招生概要 …… 3

4　报名 …… 4

（1） 报名手续和考试日期

（2） 报名的流程

（3） 有关《面接（めんせつ）シート》（面试申报单）

5　在日本以外的国家修完九年学校教育者的报考手续 …… 7

6　实施县内外籍学生及海外归国学生特殊名额招生的学校名单 …… 8

7　有关招生选拔考试 …… 10

（1）普通名额招生的考试内容

（2）特殊名额招生的考试内容

（3）录取方法（录取分数的评定方法）

8　分部函授单独招考【分部制中的夜校和函授制高中实施】 …… 12

（1）报名手续及考试日程

（2）考试内容

（3）录取方法（录取分数的评定方法）

9　有关普通名额招考（包括“统一招生”和“分部函授单独招生”）的特别照顾考试方法 …… 13

１０　公立高中的报名费、入学金及其减免制度 …… 14

１１　有关学杂费 …… 14

１２　有关高中等就学援助金 …… 15

１３　有关私立高中等学费援助制度的规定 …… 16


有关本指南手册的咨询


神奈川县教育委员会　高校教育科入学考试及录取名额责任小组
【TEL】045-210-8084
【网页】https://www.pref.kanagawa.jp/docs/dc4/nyusen/nyusen/kanagawa.html

认定NPO法人多元文化共生教育网KANAGAWA（ME-net）办公室
【TEL】045-896-0015（星期一・三・五10:00～17:00）
【电子信箱】info@me-net.or.jp
【网页】 https://me-net.or.jp/


本手册的翻译版本可以通过二维码从上述两个网页下载。

# 1　高校受検の流れ

各高校が実施する学校説明会等や「日本語を母語としない人たちのための高校進学ガイダンス」に積極的に参加しましょう！

日本の中学校を卒業または卒業予定の人

外国において学校教育における９年の課程を修了した人

**2026年 ９月～10月**

**「日本語を母語としない人たちのための高校進学ガイダンス」**

- 2027年４月に公立高校に入学をしたい人は、参加してください。
- 在県外国人等特別募集を実施する高校の説明が受けられます。
- 神奈川県教育委員会に相談もできます。　（☞裏表紙）

※　神奈川県の公立高校入学者選抜の多言語情報をME-net（ミーネット）のホームページで提供します。https://hsguide.me-net.or.jp

**2026年10月下旬**

公立高校の募集定員が県教育委員会のホームページや新聞等で発表されます。

**2026年 11月～**

中学校で面談等が行われ、高校受検の確認をします。
一般募集での「**特別な受検方法**」は、中学校を通して申請します。
（☞ **P.13**）

**11月28日（土）の県教育委員会主催の「志願資格承認申請受付・相談会（仮称）」**に参加してください。（☞ **P.7**）
一般募集での「**特別な受検方法**」の説明も行います。（☞ **P.13**）

**2027年１月～ 共通選抜（二次募集を除く。）および特別募集（※１）日程等　☞ P.3**

- 在県外国人等特別募集等を受検する場合は、事前に、特別募集における志願資格確認を志願する高校で行います。
- **インターネット出願システムから志願する高校（１校）へ出願します。**
- 志願変更を１回だけすることができます。
- 学力検査、特色検査、面接等を受けます。
- 合格者の発表があります。

共通選抜、特別募集および私立高校等に合格した人は、定通分割選抜と二次募集（※２）には志願できません。

**2027年３月～ 定通分割選抜 日程等　☞ P.3**

- **志願する高校（１校）に紙による入学願書を提出します。**
- 志願変更を１回だけすることができます。
- 学力検査、面接等の検査を受けます。
- 合格者の発表があります。

（※１）　特別募集：「在県外国人等特別募集」（20校で募集）、「海外帰国生徒特別募集」（８校で募集）　志願資格 ☞ **P.2**

（※２）　二次募集は、全日制、定時制（夜間以外）の高校で、共通選抜で定員に満たなかった高校で必要に応じて３月上旬に実施します。定通分割選抜とは別の日程で行い、両方志願できます。

# 1　报考高中的流程

请积极参加各个高中召开的学校说明会以及

“以母语为非日语者为对象的高中升学指南说明会”！

| 已从日本的初中毕业<br>或日本国内应届初中毕业生 | 在日本以外的国家修满九年学校教育者 |
|---|---|

**2026 年**
**9 月～10 月**

「**以母语为非日语者为对象的初升高报考指南说明会**」

・希望于 2027 年 4 月进入公立高中的同学及家长，请务必参加。
・在这里可以直接听到有外籍学生特殊名额招生的高中的说明。
・还可以直接向神奈川县教育委员会咨询。(☞封底)

※　多语种神奈川县公立高中的招生信息可以从以下的网站看到。网页由志愿者组织 ME-net（ミーネット）网站链接。https://hsguide.me-net.or.jp

**2026 年 10 月下旬**

公立高中的招生名额将在神奈川县教育委员会的网页上公布以及在各大报纸上刊登

**2026 年**
**11 月以后**

在各自的初中与老师面谈，确定报考志愿。通过所在学校申请「**一般募集での特別な受検方法**」（**普通名额招生时的特例照顾考试方法**）。(☞请参考第 13 页)

请出席 **11 月 28 日**（星期六）由县教育委员会主办的咨询会以及报考资格承认申请现场受理（暂定名称）。(☞请参考第 7 页)
同时对「**普通名额招生时的特例照顾考试方法**」进行说明。(☞请参考第 13 页)

**2027 年 1 月以后**
统一招考（不包括补招）以及特殊名额招生（※１）
具体日程请见☞第 3 页

・如果希望报考县内外籍特殊名额招生的学校，则需要事先前往志愿校确认本人的报名资格。
・**通过线上报名系统向自己的第一志愿高中报名。**
・有一次变更志愿的机会。
・参加笔试、特色考试、面试。
・合格发榜。

在统一招考・特殊名额招生以及私立高中招考中已被录取的学生不可再参加分部函授单独招考以及二次招生(※２)

**2027 年 3 月以后**
**分部函授单独招考**
具体日程请见☞第 3 页

・**前去自己志愿的高中直接提交纸张报名表。**
・有一次变更志愿的机会。
・参加笔试和面试。
・合格发榜。

(※1)　特殊名额招生包括「县内外籍考生特殊名额招生」(20 所高中）和「海外归国子女特殊名额招生」( 8 所高中)。
报考条件请见 ☞第 2 页

(※2)　二次招生是指全日制以及分部制（夜校除外）高中在统一招考中未能招满名额时，根据需要在 3 月上旬实施的补充招生（补招)。因为和分部函授单独招考的日程是分开的，所以可同时报考。

## ２　志願資格（高校受検できる人）

### （１）一般募集の志願資格

| 志願する高校 | 志願資格 |
|---|---|
| **全日制** | 次のＡＢＣすべてにあてはまる人<br>Ａ　2012年４月１日以前に生まれた人<br>Ｂ　中学校または外国において学校教育における９年の課程を卒業（修了）した人または2027年３月31日までに卒業（修了）する予定の人<br>Ｃ　本人と保護者が神奈川県に住んでいる人または2027年４月１日までに神奈川県に転居する予定の人 |
| **定時制・通信制** | ＡＢに加えて、Ｄにあてはまる人<br>Ｄ　本人が神奈川県に住んでいる人（2027年４月１日までに神奈川県に転居する予定の人）または勤務地が神奈川県にある人（2027年４月１日までに神奈川県で勤務する予定の人）。 |

### （２）特別募集の志願資格

| | |
|---|---|
| **在県外国人等特別募集**<br>（募集する高校は<br>全日制16校、定時制４校<br>☞ P.8） | ＡＢＣ（**定時制はＡＢＤ**）に加えて、ＥとＦにあてはまる人<br>Ｅ　外国籍を持っている人または日本国籍を取得して６年以内の人（2027年２月１日現在）<br>Ｆ　入国後の在留期間が2027年２月１日現在で通算６年以内の人（小学校入学前の在留期間を除く。） |
| **海外帰国生徒特別募集**<br>（募集する高校は全日制８校<br>☞ P.9） | ＡＢＣに加えて、Ｇにあてはまる人<br>Ｇ　日本国籍を持っていて、保護者に伴って、継続して２年以上外国に在住して、帰国した日が2024年３月１日以降の人 |

## 2　报名条件（什么样的人可以报考）

（1）普通名额招生的报考条件

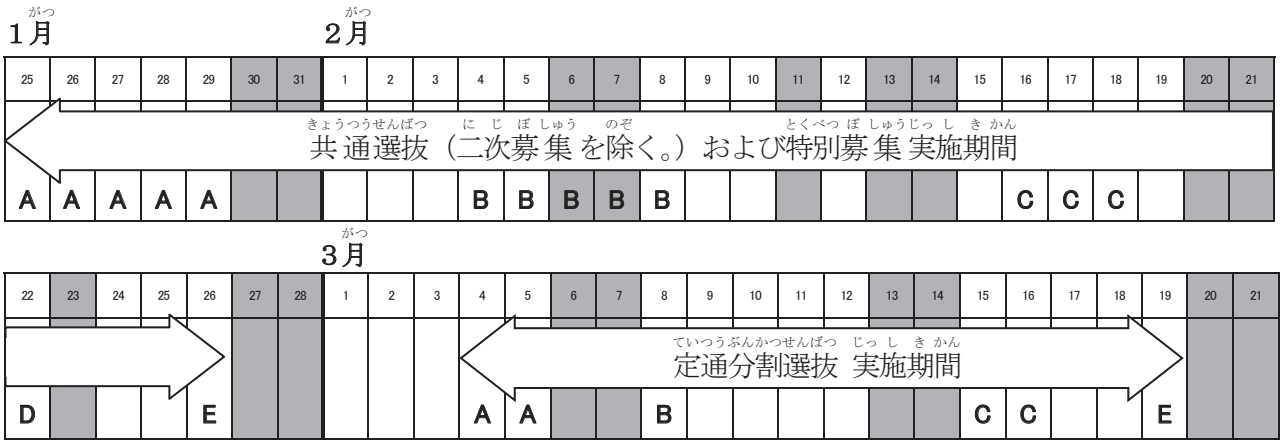
| 报考种类 | 报考条件 |
| --- | --- |
| **全日制招生** | 符合下列ＡＢＣ三个条件者<br>Ａ　在 2012 年 4 月 1 日之前出生的人<br>Ｂ　初中已毕业或在海外已修满九年学校教育者。或预计于 2027 年 3 月 31 日之前可以毕业（修完）者 。<br>Ｃ　学生本人和家长同住在神奈川县内者，或预定将于 2027 年 4 月 1 日前迁入本县者。 |
| **分部制及函授制招生** | 除上述ＡＢ之外，还应符合Ｄ条件者<br>Ｄ　本人居住在神奈川县内（或预计将于 2027 年 4 月 1 日之前迁入本县者。）以及本人在神奈川县内工作者（或预计在 2027 年 4 月 1 日之前在县内就职者。） |

（2）特殊名额招生的报考条件

| | |
| --- | --- |
| **县内外籍考生特殊名额招生**<br>（实施校共有 16 所全日制高中和 4 所分部制高中<br>☞请参照第 8 页） | 除上述ＡＢＣ（分部制则为ＡＢＤ）之外，还须符合Ｅ和Ｆ条件者<br>Ｅ　拥有日本以外的国籍，或取得日本国籍后不满 6 年(截至 2027 年 2 月 1 日)者。<br>Ｆ　入境后截至 2027 年 2 月 1 日在日本的居住期共计不超过 6 年者。（不包括小学入学之前的在日期间） |
| **海外归国子女特殊名额招生**<br>（实施校共有 8 所全日制高中<br>☞请参照第 9 页） | 除上述ＡＢＣ之外，还应符合Ｇ条件者<br>Ｇ　拥有日本国籍、与父母共同在国外连续居住两年以上，回国入境日期在 2024 年 3 月 1 日以后者。 |

# ３　公立高校の入学者選抜の概要

## 2027年度　神奈川県公立高校入学者選抜日程




☆特別募集における志願資格確認期間：2027年１月６日（水）～１月15日（金）

**A**：募集期間（志願者が申請できる期間）　**B**：志願変更期間（志願者が申請できる期間）

**C**：検査日　**D**：追検査　**E**：合格発表

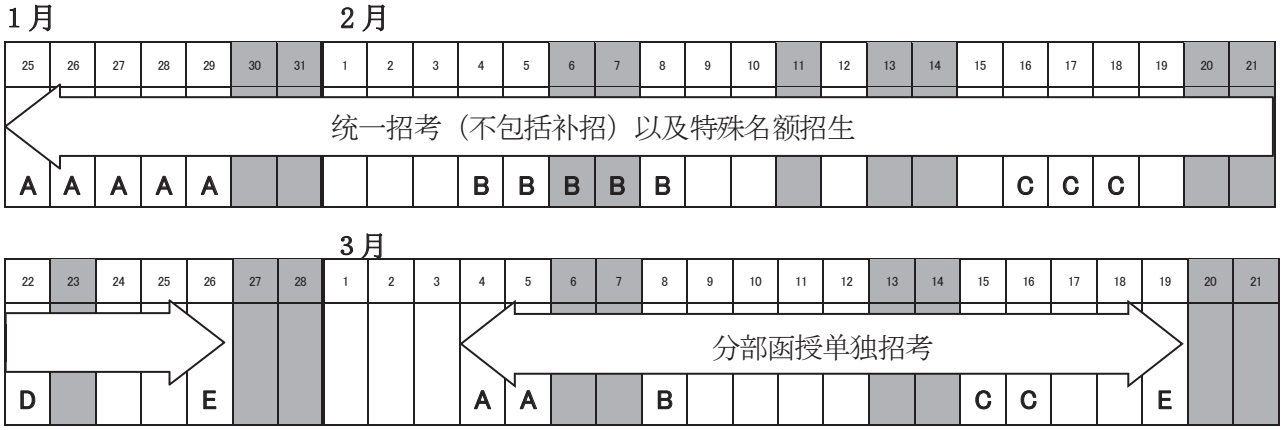
| 選抜の機会 ＼ 課程 | | 全日制、定時制Ⅰ（※） | 定時制Ⅱ（※） | 通信制 |
|---|---|---|---|---|
| 共通選抜（二次募集を除く。）および特別募集 | 募集 | 募集人員は募集定員の100%です。 | 募集人員は募集定員の80%です。 | |
| | 志願 | インターネット出願システムからひとつの課程・学科・コース（部）に志願します。<br>志願変更を１回だけすることができます。☞ P.4 | | |
| | 検査 | 学力検査<br>特色検査、面接、作文を行う高校もあります。☞ P.10 | | 作文 |
| | 選考 | 一般募集　☞ P.11 の選考方法を見てください。<br>特別募集　☞ 調査書を用いない選考をします。 | | 調査書と実施した検査の結果をもとに総合的に選考します。 |
| 定通分割選抜 | 募集 | 実施しません。 | 募集人員は、募集定員の20%です。<br>ただし、共通選抜で募集人員に満たなかった高校では、満たなかった人数を募集人員に加えます。 | |
| | 志願 | | 紙による入学願書でひとつの課程・学科に志願します。<br>志願には入学願書と面接シート等を提出します。☞ P.12<br>志願変更が１回だけできます。☞ P.12 | |
| | 検査 | | 学力検査 ☞ P.12<br>特色検査（面接等）を行う高校もあります。 | 作文☞ P.12 |
| | 選考 | | ☞ P.12 の選考方法を見てください。 | 調査書と実施した検査の結果をもとに総合的に選考します。 |

（※）定時制Ⅰ・・・夜間以外の定時制高校（県立横浜明朋高校、県立川崎高校、県立厚木清南高校、県立相模向陽館高校、横浜市立横浜総合高校、川崎市立川崎高校）

定時制Ⅱ・・・定時制Ⅰを除く夜間の定時制高校

## 3　公立高中的招生概要

**2027 年度　神奈川县公立高中招考日程安排**




☆有关特殊名额招生的报考资格确认期限是：2027 年 1 月 6 日（星期三）～1 月 15 日（星期五）

**A**：报名日期(考生报名的期限)　**B**：更改志愿日期(考生去办理手续的期限)

**C**：考试日期（包括笔试及面试等）**D**：补考　**E**：发榜日期

| 参加考试的机会 ＼ 学制 | | 全日制、分部制Ⅰ类（※） | 分部制Ⅱ类（※） | 函授制 |
|---|---|---|---|---|
| 统一招考（不包括补招）以及特殊名额招生 | 招收 | 录取招生名额的<br>１００％ | 录取招生名额的<br>８０％ | |
| | 报名 | 在线上报名系统上选择一个自己的志愿课程、学科、学部。<br>报名后可以有一次更改的机会。☞请参考第 4 页 | | |
| | 考试 | 知识测验（笔试）<br>有一些高中需要进行特色考试、面试或作文☞请参考第 10 页 | | 作文考试。 |
| | 录取 | 普通名额招生☞请参考第 11 页上的录取方法。<br>特殊名额招生☞不需要初中的“調査書”成绩。 | | 根据“調査書”以及考试的结果进行综合判断，择优录取。 |
| 分部函授单独招考 | 招收 | 不实施此次考试。 | 录取招生名额的２０％。<br>但是，如果在统一招考时没有招满所定的名额，便可在 20%之外加上未招满的人数。 | |
| | 报名 | | 在入学願書（报名表）上只能填写一个学校、一个学科。<br>报名时提交入学願書（报名表）和面接シート（面试申报单）。<br>☞请参考第 12 页<br>有一次更改志愿的机会。☞请参考第 12 页 | |
| | 考试 | | 知识测验（笔试）和面试<br>☞请参考第 12 页<br>有一些高中实施特色考试。 | 作文考试。<br>☞请参考第 12 页 |
| | 录取 | | ☞请阅读第12页上的录取方法。 | 通过“調査書”以及考试结果进行综合判断，择优录取。 |

（※）分部制Ⅰ类校・・・除了夜校之外的分部制高中（県立横浜明朋高校、県立川崎高校、県立厚木清南高校、県立相模向陽館高校、横浜市立横浜総合高校、川崎市立川崎高校）

分部制Ⅱ类校・・・除了分部制Ⅰ类校以外的夜校高中

## 4　出願について

### （1）出願手続と検査日程

| 手　続 | 日　程 | 場　所 |
|---|---|---|
| 特別募集における志願資格確認期間 | 1月6日（水）～15日（金） | 志願予定先の高校 |
| 募集期間（志願者が申請できる期間） | 1月25日（月）～29日（金）　インターネット出願システムで出願 | |
| 志願変更期間（志願者が申請できる期間） | 2月4日（木）～8日（月）　インターネット出願システムで志願変更 | |
| **検査日** | **学力検査：2月16日（火）**<br>**特色検査・面接・作文：2月16日（火）・17日（水）・18日（木）**<br>**追検査（※）：2月22日（月）** | 志願先の高校 |
| 合格発表<br>合格書類の受取 | 2月26日（金）（発表はインターネット出願システムで行います。）志願先の高校が指定した時間に合格書類を受け取ります。 | 志願先の高校 |

（※）インフルエンザ等の感染症に罹患した場合、月経随伴症状等の体調不良等の本人に帰責されない身体・健康上の理由に該当する場合、自然災害や検査会場に向かう途中の事故・事件に巻き込まれた場合および痴漢の被害にあった場合等、やむを得ない事情により検査を受検できなかった人を対象に追検査を実施します。
ただし、通信制の高校では、追検査を実施しません。

### ★　志願変更について

志願変更期間中に1回だけ、インターネット出願システムで志願する高校を変更できます。

### （2）出願の流れ

一般募集

| | |
|---|---|
| 共通選抜（二次募集を除く。） | ①　インターネット出願システムで出願<br>②　インターネット出願システムで受検料納付<br>昨年度は全日制 2,200円<br>定時制　950円（ただし、横浜市立の定時制は650円）<br>通信制　0円<br>③　調査書の提出（中学校から提出）（※）<br>（※）外国において学校教育における9年の課程を修了した人や、18歳以上（2027年4月1日現在）の人は提出不要です。<br>④　その他の書類の提出（面接シート等。志願先の高校が指定します。） |

## 4　报名

（1）报名手续和考试日期

| 手续 | 日程 | 地点 |
|---|---|---|
| 特殊名额招生的报名资格确认期限 | 1 月 6 日（星期三）～15 日（星期五） | 所要报考的高中 |
| 报名期限<br>(考生报名的期限) | 1 月 25 日（星期一）～29 日（星期五）　在线上报名小程序上报名 | |
| 更改志愿日期<br>(考生办理手续的期限) | 2 月 4 日（星期四）～8 日（星期一）　在线上报名小程序上变更志愿 | |
| **考试** | 知识测验（笔试）：　2 月 16 日(星期二)<br>特色考察、面试、作文等：<br>2 月 16 日(星期二)・17 日(星期三)・18 日(星期四)<br>补考（※）：2 月 22 日(星期一) | 所要报考的高中 |
| 发榜<br>领取合格证书和入学所需资料 | 2 月 26 日（星期五）（合格发榜也在线上报名系统上登出）<br>需要前往自己报考的高中，按指定时间领取合格录取证书等资料。 | 所要报考的高中 |

（※）针对发生下列这些情况的考生实行补考：（但是函授制高中不实施补考。）
患流感等传染病；因月经综合征造成体力不支等非本人责任的健康理由；因自然灾害或前往考场中途遭遇事故；被卷入事件或成为性侵被害者等不得已的原因而无法参加当天考试者。

★　有关更改志愿

在变更志愿日期内，可以有一次机会，通过线上报名系统变更志愿。

（2）报名的流程

普通名额招生

| | |
|---|---|
| 统一招考<br>（不包括补招） | ①　在线上报名系统上报名<br>②　在线上报名系统上缴纳报名费<br>去年的报名费全日制高中为 2,200 日元<br>分部制高中为 950 日元（横滨市立分部制高中为 650 日元）、<br>函授制高中为免费。<br>③　《調査書（ちょうさしょ）》（由所在初中出具的个人档案）（※）<br>（※）从日本以外国家的初中毕业者或 18 岁以上(截至 2027 年 4 月 1 日)的报考者不需提交。<br>④　提交其他资料（面试表等志愿高中要求提交的资料） |

特別募集

| | |
|---|---|
| 在県外国人等<br>特別募集 | ①②③④に加えて、<br>⑤　外国籍を持っている、または、日本国籍を取得して６年以内（2027年２月１日現在）であることを証明する書類を志願予定先の高校に提示する。(※)<br>⑥　入国後通算６年以内であることを証明する書類（パスポート、出入国記録等）を志願予定先の高校に提示する。(※)<br>(※) ⑤⑥の手続は、１月６日（水）～15日（金）に行ってください。<br>出入国記録の発行には１か月以上かかります。発行については、出入国在留管理庁にお問合せください。 |
| 海外帰国生徒<br>特別募集 | ①②③④に加えて、<br>⑦　日本国籍を持っていて、保護者に伴って、継続して２年以上外国に在住して、帰国した日が2024年３月１日以降であることを証明する書類（保護者と本人のパスポート、出入国記録または会社の証明書等）を志願予定先の高校に提示する。(※)<br>(※) ⑦の手続は、１月６日（水）～15日（金）に行ってください。<br>出入国記録の発行には１か月以上かかります。発行については、出入国在留管理庁にお問合せください。 |

【志願についての重要事項】

☞ **外国において９年の課程を修了した人は、P．７の「外国において学校教育における９年の課程を修了した人の手続」を見てください。**

○　志願できる高校は１校１課程１学科またはコース（部）です。

○　同じ学校に２つ以上の部（午前部、午後部等）がある定時制高校では、第２希望として他の部に志願することができます。また、農業、工業、商業および水産に関する学科の中で、２つ以上の科がある高校では、第２希望として他の科に志願することができます。ただし、第２希望は、第１希望で定員が埋まらなかったときのみ、選考の対象となります。

○　県立横浜国際高校では、国際科（国際バカロレアコースを除く。）および国際科国際バカロレアコースについて、同じ高校の他の一方に第２希望として志願することができます。

特殊名额招生

| | |
|---|---|
| 县内外籍学生<br>特殊名额招生 | 除上述①②③④之外还需：<br>⑤　拥有日本以外国籍，或可以证明取得日本国籍不满 6 年（截至 2027 年 2 月 1 日）的文件资料。(※)<br>⑥　需要向将要报名的高中出示可以证明考生本人入境日本后不超过 6 年的文件资料（护照或出入境记录等）。(※)<br>(※) ⑤⑥的手续需要在 1 月 6 日（星期三）至 15 日（星期五）期间完成。<br>开具《出入境记录》需要 1 个月以上，所以请尽早向出入境管理厅咨询。 |
| 海外归国学生<br>特殊名额招生 | 除上述①②③④之外还需：<br>⑦　具有日本国籍，并需要向将要报名的高中出示可以证明连续 2 年以上与家长共同居住在海外，且回到日本的日期在 2024 年 3 月 1 日以后的文件资料（如家长和学生本人的护照、出入境证明或家长所在公司开具的证明）。(※)<br>(※) ⑦的手续需要在 1 月 6 日（星期三）至 15 日（星期五）期间完成。<br>开具《出入境记录》需要 1 个月以上，所以请尽早向出入境管理厅咨询。 |

【有关报名的重要事项】

☞　在日本以外的国家修满 9 年义务教育的人，请参考第 7 页“在外国修满 9 年义务教务者的报考手续”内容。

○　填报志愿只能报一所学校的一个课程（一个学科或一个专业）。

○　同一个学校有 2 个以上的学部（如上午部和下午部等）的分部制高中，可以再报一个第二志愿的学部。同样，如设有农业、工业、商业以及水产等 2 个以上学科的高中，也可以再报一个第二志愿的学科。但是第二志愿只能在该学部学科录取完第一志愿的考生后仍有空额时才有可能被录取。

○　县立横滨国际高中的国际科（不包括国际文凭课程）和国际科国际文凭课程也可以同时报两个志愿。

## （3）面接シートについて

面接シートは、志願先の高校が提出を求める場合、受検者本人の考えを自分で書いて、志願先の高校に提出します。必ず日本語で記入します。面接シートは面接の時の参考資料であり、書いてある内容について評価は行いません。志願変更の際、志願変更先の高校が面接シートの提出を求める場合には新しく面接シートを作成し、志願変更先の高校に提出します。面接シートはコピーの提出でも構いません。面接シートの代わりに志願先または志願変更先の高校が指定する用紙の提出を求める場合もあります。

第 14 号様式

**面　接　シ　ー　ト**

| ※受検番号 | |
|---|---|

| | | | |
|---|---|---|---|
| 志願者氏名 | フリガナ | 中学校名 | 立　　中学校 |
| 志願先 | （県・市）立　　高等学校　　科 | | コース　部 |

◎　面接の質問内容の参考とするため、次のことについて記入してください。
◎　このシートは面接の際の参考資料で、直接に選考資料にはしません。

1　なぜこの学校に入学したいのですか。

「1　なぜこの学校に入学したいのですか。」には、あなたが志願する高校に入学したいと思っている理由を、できるだけ具体的に記入してください。

2　教科等の学習活動や教科等以外の活動に対して、これまでに意欲的に取り組んだことや高校で意欲的に取り組みたいこと、また、自分自身のよいところなどを書いてください。

「2　教科等の学習活動や教科等以外の活動に対して、これまでに意欲的に取り組んだことや高校で意欲的に取り組みたいこと、また、自分自身のよいところなどを書いてください。」には、学習やスポーツ、文化、ボランティア活動など、これまでに力を入れて取り組んだことや、高校入学後に取り組んでいきたいこと、自分自身のよいところなどを、できるだけ具体的に記入してください。学校内の活動だけでなく学校外での活動や、高校での取組みを生かして高校卒業後に挑戦したいことなどを記入しても構いません。

記入する項目は、一つでも複数でも構いません。

これまでに取り組んできたことや、これから取り組みたいことなどを自由に記入して、自分自身をアピールしてください。

記入上の注意

1 ※の欄は記入しないこと。

2 枠内に自筆で記入すること。鉛筆書きも可。写真等は貼り付けないこと。

【記入上の注意】1　※の欄は記入しないこと。
2　枠内に自筆で記入すること。鉛筆書きも可。写真等は貼り付けないこと。

## （3）有关《面接（めんせつ）シート》（面试申报单）

面试申报表是应所报考的高中的要求，由考生自己思考自己书写后提交给所报名的高中。请务必用日语书写。其内容是为面试时提供参考，并不影响评分。如果有变更志愿的可能，还需要另外书写，向变更后的高中提交新的面试申报表。面试申报表也可以提交复印件。有些学校还可能要求提交替代面试申报表的其他格式的资料。

第 14 号様式

**面　接　シ　ー　ト**

| ※受　検<br>番　号 | |
|---|---|

| | | | |
|---|---|---|---|
| 志願者<br>氏　名 | ﾌﾘｶﾞﾅ | 中学校名 | 立　　中学校 |
| 志願先 | （県・市）立　　高等学校　　科　　コース<br>部 | | |

◎　面接の質問内容の参考とするため、次のことについて記入してください。
◎　このシートは面接の際の参考資料で、直接に選考資料にはしません。

1　なぜこの学校に入学したいのですか。

在「1. 为什么想报考这个高中？」一项里，
请具体地填写你的志愿理由。

2　教科等の学習活動や教科等以外の活動に対して、これまでに意欲的に取り組んだことや高校で意欲的に取り組みたいこと、また、自分自身のよいところなどを書いてください。

2　在这一栏中请填写迄今为止在学习方面、体育运动方面、文娱方面、志愿活动方面具体都做过什么样的努力、进入高中后希望做哪些方面的尝试、以及自己的优点和长处。应尽量写出具体的事例。不仅限于学校内，还可以包括校外的活动。或者写一些展望将来，为了实现将来的目标，在高中阶段如何学习进取的决心也可以。

填写时的注意事项：
1　有※记号的栏目不需填写。
2　表格内容由考生自己填写。书写时不要出格，可用铅笔。
请勿张贴照片等附件。

【記入上の注意】1　※の欄は記入しないこと。
2　枠内に自筆で記入すること。鉛筆書きも可。写真等は貼り付けないこと。

## ５　外国において学校教育における９年の課程を修了した人の手続

志願資格の承認を受ける手続（志願資格承認申請）が必要です。次の県教育委員会の志願資格承認申請受付・相談会（仮称）に参加してください。

**県教育委員会主催の志願資格承認申請受付・相談会（仮称）（通訳あり）**

**11月28日（土）14：00～　横浜市西公会堂**　地図☞ **P.9**

**横浜市西区岡野１－６－41**

**「横浜駅」から徒歩10分　相鉄線「平沼橋駅」から徒歩７分**

**（注意）駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。**

↑地図が表示されます

※志願資格承認申請の受付を行います。

下の〈必要な書類〉①～③を持ってきてください。

その他の必要な書類もお渡しします。必要な方には入学者選抜の説明も行います。

**※最新の情報はME-netのホームページを参考にしてください。**（https://hsguide.me-net.or.jp）

**神奈川県の公立中学校職員の方へ**

**神奈川県の公立中学校に在籍している人は、参加できません。**

○　手続の方法

【保護者とともに県内に住んでいる人（全日制の志願資格がある人）】

11月28日（土）の県教育委員会主催の志願資格承認申請受付・相談会（仮称）または11月30日（月）～１月15日（金）に県教育委員会（高校教育課）で、志願資格承認申請をしてください。

〈必要な書類〉

① 県内に本人と保護者が住んでいること、または住む予定があることを示す書類
（本人と保護者の住所および続柄がわかる、**住民票等**）

② 外国において学校教育における９年の課程を修了したことを示す書類
**（外国の中学校の卒業証明書等を原本で確認します。）**

③ 志願資格承認申請書（第15号様式）（県教育委員会のホームページからダウンロードできます。）

共通選抜（二次募集を除く。）は、神奈川県公立高校の志願資格が認められれば、インターネット出願システムから出願できます。特別募集は、Ｐ．５の手続も必要です。

共通選抜（二次募集）および定通分割選抜は、「志願資格承認書」を県教育委員会から受け取り、志願先の高校の窓口に、入学願書と一緒に「志願資格承認書」を提出します。

【保護者が県内に住んでいない人（定時制・通信制の志願資格のみの人※）】

志願先の高校の窓口で、定時制・通信制への志願資格承認申請書（第18号様式）を提出してください。上記の〈必要な書類〉①②を高校に提示します。（住所を証明する書類は本人のものだけでよいです。）

※　定時制・通信制は、**本人が**県内に住んでいる、または、県外に住んでいても県内に勤務地があれば、志願資格があります。

【問合せ先】

・県教育委員会　高校教育課　入学者選抜・定員グループ　TEL (045)210-8084［直通・日本語対応］

## 5　在日本以外的国家修完九年学校教育者的报考手续

需要办理是否符合报考条件的核实手续（志愿资格承认申请）。请务必出席下述教委主办的的咨询会以及报考资格承认申请现场受理说明会（暂定名称）。

**神奈川县教育委员会主办的咨询会以及报考资格承认申请现场受理说明会（暂定名称）。**

（配有翻译人员）

11 月 28 日（星期六）14：00 ～ 横浜市西公会堂（よこはま し にしこうかいどう）　地图☞ P.9

横浜市西区岡野（よこはま し にし く おか の）１－６－41

从「横浜駅（よこはまえき）」步行 10 分钟　　从相鉄（そうてつ）线「平沼橋駅（ひらぬまばしえき）」步行 7 分钟

（请注意）因为会场没有停车位，请利用公共交通工具前来。

※在此次说明会场可以办理报考资格认定的申请手续。

↑扫上图二维码可见地图

希望申请者请事先将以下①～③的必要资料准备好后携带前来。

会场里备有其他报名所需的表格等一系列资料。对于有需要的人还会提供有关招生考试的说明。

※最新信息请随时关注 ME-net 的网页。(https://hsguide.me-net.or.jp)

**请各公立中学的各位教职员注意**

现在神奈川县内公立中学就读的在校初中生不可参加。

○　办理手续的方法

【与家长共同居住在神奈川县内者（符合报考全日制高中条件者）】

除上述 11 月 28 日（星期六）的咨询以及报考资格承认申请现场受理说明会（暂定名称）以外，还可以在 11 月 30 日（星期一）～1 月 15 日(星期五)之间前往县教育委员会(高校教育科)办理“志愿资格承认申请”。

〈必备的证件资料〉

① 能够证明学生本人和家长住在县内或准备搬迁到县内的资料(标明有本人和家长住址及关系的**《住民票》**等)

② 在国外已经修完九年学校教育的证明材料(**外国的初中毕业证书**等)
(对国外的初中毕业证明书等原件进行确认。)

③ 报考资格认定申请书(由县教委发行的表格)　(第（だい）15号様式（ごうようしき）)
(③可以从教委的官网上下载)

统一招考（空额补招除外）的报名手续，如果通过了神奈川县立高中报考条件认定，就可以在线上报名系统上报名。而特殊名额招生的报考手续请参考 P. 5 的说明。

统一招考（空额补招）和夜校函授单独招考的报名，需要先从县教育委员会领到《志願資格承認書（しがん しかく しょうにんしょ）》后，和报名表一起直接递交到第一志愿的高中报名窗口。

【家长并不住在神奈川县内者（只可报考分部制和函授制高中的考生※)】

在报名的高中报名窗口提交分部制 / 函授制报考资格认定申请（第１８号格式）。将上述（必要资料）①②出示给报名的高中。（住址证明只要学生本人的即可）

※分部制和函授制只要求学生本人居住在神奈川县。或者在县外居住但在县内工作也可。

【咨询处】

县教委高校教育課（こうこうきょういくか）　入学者選抜（にゅうがくしゃせんばつ）・定員（ていいん）グループ（高中教育科入学考试及录取名额责任小组）

电话 045-210-8084［直通・日语接待］

## ６　在県外国人等特別募集と海外帰国生徒特別募集の実施校

【在県外国人等特別募集の実施校】　全日制16校、定時制４校

| 学校名 | 課程 | 学科 | 所在地 | 前年度募集定員 |
|---|---|---|---|---|
| 県立鶴見総合高校 | 全日制 | 単位制総合学科 | 横浜市鶴見区 | ２０ |
| 県立横浜清陵高校 | 全日制 | 単位制普通科 | 横浜市南区 | １３ |
| 県立磯子工業高校 | 全日制 | 機械科 | 横浜市磯子区 | 2 |
| | | 電気科 | | 2 |
| | | 建設科 | | 2 |
| | | 化学科 | | 2 |
| 県立新栄高校 | 全日制 | 普通科 | 横浜市都筑区 | １２ |
| 県立川崎高校 | 全日制 | 単位制普通科 | 川崎市川崎区 | １３ |
| 県立大師高校 | 全日制 | 単位制普通科 | 川崎市川崎区 | １３ |
| 県立橋本高校 | 全日制 | 普通科 | 相模原市緑区 | １０ |
| 県立相模原弥栄高校 | 全日制 | 単位制普通科 | 相模原市中央区 | １０ |
| 県立高浜高校 | 全日制 | 普通科 | 平塚市 | １０ |
| 県立藤沢総合高校 | 全日制 | 単位制総合学科 | 藤沢市 | １０ |
| 県立大和南高校 | 全日制 | 普通科 | 大和市 | １０ |
| 県立伊勢原高校 | 全日制 | 普通科 | 伊勢原市 | １０ |
| 県立座間総合高校 | 全日制 | 単位制総合学科 | 座間市 | １５ |
| 県立愛川高校 | 全日制 | 普通科 | 愛甲郡愛川町 | １５ |
| 県立横浜明朋高校 | 定時制 | 単位制普通科 | 横浜市港南区 | 午前部　１５ |
| | | | | 午後部　１５ |
| 県立相模向陽館高校 | 定時制 | 単位制普通科 | 座間市 | 午前部　１５ |
| | | | | 午後部　１５ |
| 横浜市立みなと総合高校 | 全日制 | 単位制総合学科 | 横浜市中区 | 6 |
| 横浜市立横浜商業高校 | 全日制 | 国際学科 | 横浜市南区 | 4 |
| 横浜市立横浜総合高校 | 定時制 | 単位制総合学科 | 横浜市南区 | １０ |
| 川崎市立川崎高校 | 定時制 | 普通科昼間部 | 川崎市川崎区 | 8 |

※　2027年度の募集定員は、10月下旬に県教育委員会のホームページや新聞等で発表されます。

## 6　实施县内外籍学生及海外归国学生特殊名额招生的学校名单：

【县内外籍学生特殊名额招生实施校】全日制高中 16 所和分部制高中 4 所

| 校　名 | 学制 | 学 科/课程 | 所在地 | 前一年的招生名额 |
|---|---|---|---|---|
| 县立鹤见综合高中 | 全日制 | 学分制综合学科 | 横滨市鹤见区 | ２０ |
| 县立横滨清陵高中 | 全日制 | 学分制普通学科 | 横滨市南区 | １３ |
| 县立磯子工业高中 | 全日制 | 机械科 | 横滨市磯子区 | 2 |
| | | 电气科 | | 2 |
| | | 建筑科 | | 2 |
| | | 化学科 | | 2 |
| 县立新荣高中 | 全日制 | 普通学科 | 横滨市都筑区 | １２ |
| 县立川崎高中 | 全日制 | 学分制普通学科 | 川崎市川崎区 | １３ |
| 县立大师高中 | 全日制 | 学分制普通学科 | 川崎市川崎区 | １３ |
| 县立桥本高中 | 全日制 | 普通学科 | 相模原市绿区 | １０ |
| 县立相模原弥荣高中 | 全日制 | 学分制普通学科 | 相模原市中央区 | １０ |
| 县立高浜高中 | 全日制 | 普通学科 | 平泽市 | １０ |
| 县立藤泽综合高中 | 全日制 | 学分制综合学科 | 藤泽市 | １０ |
| 县立大和南高中 | 全日制 | 普通学科 | 大和市 | １０ |
| 县立伊势原高中 | 全日制 | 普通学科 | 伊势原市 | １０ |
| 县立座间综合高中 | 全日制 | 学分制综合学科 | 座间市 | １５ |
| 县立爱川高中 | 全日制 | 普通学科 | 爱甲郡爱川町 | １５ |
| 县立横滨明朋高中 | 分部制 | 学分制普通学科 | 横滨市港南区 | 上午学部　15 |
| | | | | 下午学部　15 |
| 县立相模向阳馆高中 | 分部制 | 学分制普通学科 | 座间市 | 上午学部　15 |
| | | | | 下午学部　15 |
| 横滨市立港综合高中 | 全日制 | 学分制综合学科 | 横滨市中区 | 6 |
| 横滨市立横滨商业高中 | 全日制 | 国际学科 | 横滨市南区 | 4 |
| 横滨市立横滨综合高中 | 分部制 | 学分制综合学科 | 横滨市南区 | １０ |
| 川崎市立川崎高中 | 分部制 | 普通学科白天上课 | 川崎市川崎区 | 8 |

※　2027 年的招生名额将于 10 月下旬在神奈川县教育委员会的官方网页以及各大报纸上登载。

【海外帰国生徒特別募集の実施校】　全日制８校

| 学校名 | 課程 | 学科・コース | 所在地 | 前年度募集定員 |
|---|---|---|---|---|
| 県立神奈川総合高校 | 全日制 | 単位制普通科国際文化コース | 横浜市神奈川区 | １０ |
| 県立横浜国際高校 | 全日制 | 単位制国際科 | 横浜市南区 | ２０ |
| | | 単位制国際科<br>国際バカロレアコース | | ５ |
| 県立新城高校 | 全日制 | 普通科 | 川崎市中原区 | １０ |
| 県立相模原弥栄高校 | 全日制 | 単位制普通科 | 相模原市中央区 | ５ |
| 県立西湘高校 | 全日制 | 普通科 | 小田原市 | １０ |
| 県立鶴嶺高校 | 全日制 | 普通科 | 茅ヶ崎市 | １５ |
| 県立伊志田高校 | 全日制 | 普通科 | 伊勢原市 | １０ |
| 横浜市立東高校 | 全日制 | 単位制普通科 | 横浜市鶴見区 | １０ |

※　2027年度の募集定員は、10月下旬に県教育委員会のホームページや新聞等で発表されます。

**県教育委員会主催の志願資格承認申請受付・相談会（仮称）（通訳あり）**

**11月28日（土）14：00 ～　横浜市西公会堂**

**横浜市西区岡野１－６－41**

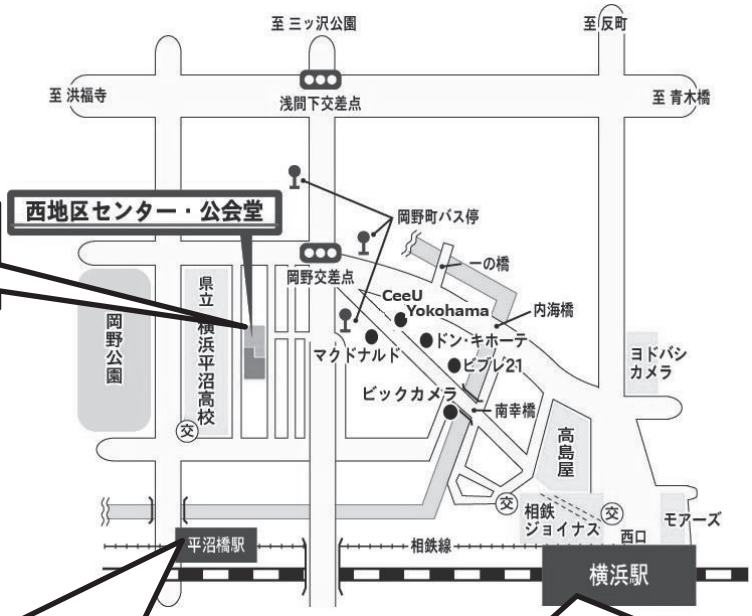
**「横浜駅」から徒歩10分**

**相鉄線「平沼橋駅」から徒歩７分**

にし　こうかいどう
NISHI　KOKAIDO

**（注意）駐車場はありません。**

**公共交通機関をご利用ください。**




ひらぬまばしえき　Hiranuma-bashi　Stn.

よこはまえき　Yokohama　Stn.

↑地図が表示されます

【海外归国学生特殊名额招生实施校】　全日制 8 所学校

| 校　名 | 学制 | 学 科/课程 | 所在地 | 前一年的招生名额 |
|---|---|---|---|---|
| 县立神奈川综合高中 | 全日制 | 学分制普通高中国际文化班 | 横滨市神奈川区 | １０ |
| 县立横滨国际高中 | 全日制 | 学分制国际科 | 横滨市南区 | ２０ |
| | | 学分制国际科<br>国际文凭课程 | | ５ |
| 县立新城高中 | 全日制 | 普通学科 | 川崎市中原区 | １０ |
| 县立相模原弥荣高中 | 全日制 | 学分制普通学科 | 相模原市中央区 | ５ |
| 县立西湘高中 | 全日制 | 普通学科 | 小田原市 | １０ |
| 县立鹤岭高中 | 全日制 | 普通学科 | 茅崎市 | １５ |
| 县立伊志田高中 | 全日制 | 普通学科 | 伊势原市 | １０ |
| 横滨市立东高中 | 全日制 | 学分制普通学科 | 横滨市鹤见区 | １０ |

※　2027 年的招生名额将于 10 月下旬在神奈川县教育委员会的官方网页以及各大报纸上登载。

**神奈川县教育委员会主办的咨询以及报考资格承认申请现场受理说明会（暂定名称）**

（配有翻译人员）

**11 月 28 日（星期六）14：00 ～　横浜市西公会堂**（よこはまし にしこうかいどう）

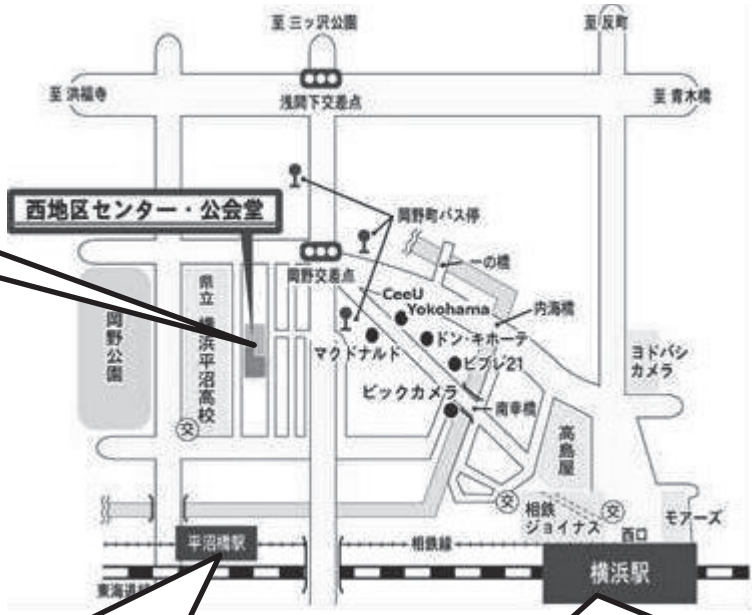
**横浜市西区岡野 1－6－41**（よこはまし にしく おかの）

从**「横浜駅」**（よこはまえき）步行 10 分钟

从**相鉄**（そうてつ）线**「平沼橋駅」**（ひらぬまばしえき）步行 7 分钟

にし　こうかいどう
NISHI　KOKAIDO

（请注意）因为会场没有停车位，
请利用公共交通工具前来。




↑扫上图二维码可见地图

ひらぬまばしえき　Hiranuma-bashi　Stn.

よこはまえき　Yokohama　Stn.

## 7　入学者選抜の検査について

### （1）一般募集の検査内容

| | |
|---|---|
| 全日制 | ・学力検査（英語、国語、数学、理科、社会の５教科）<br>ただし、「クリエイティブスクール（※）」では、学力検査を行いません。<br>・特色検査（面接、実技検査、自己表現検査）を行う学校もあります。<br>特色検査を行う学校は、学力検査を３教科にまで減らすことがあります。 |
| 定時制 | ・学力検査（英語、国語、数学の３教科）<br>・特色検査（面接、実技検査、自己表現検査）を行う学校もあります。 |
| 通信制 | ・作文 |

（※）「クリエイティブスクール」は、県立釜利谷高校、県立横須賀南高校の普通科、県立小田原北高校の普通科、県立大和東高校、県立青葉総合高校の５校です。

### （2）特別募集の検査内容

| | |
|---|---|
| 在県外国人等特別募集 | 全日制16校と定時制４校（☞ P.8）<br>・学力検査（英語、国語、数学の３教科）<br>学力検査は、ルビ（漢字にふりがな）付きの日本語で出題されます。<br>・面接 |
| 海外帰国生徒特別募集 | 全日制８校（☞ P.9）<br>・学力検査（英語、国語、数学の３教科）<br>・作文<br>・面接<br>・特色検査（県立横浜国際高校国際科国際バカロレアコースのみ） |

【注意】

・「募集案内Ⅱ」（※）に各高校の「学力検査」の教科数や「特色検査」の内容が書いてあります。

（※）神奈川県教育委員会ホームページに掲載

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/dc4/nyusen/nyusen/bosyuannai.html

・共通選抜、特別募集および私立高校等に合格した人は、定通分割選抜（☞ P.12）への志願はできません。

※ 入学を辞退しても志願できません。

・学力検査は各教科50分です。一般募集で特別な受検方法を希望する場合は手続が必要です。（☞ P.13）

・全日制と定時制の学力検査の問題は異なります。

# 7　有关招生选拔考试

## （1）普通名额招生的考试内容

| | |
|---|---|
| 全日制 | ・知识考试（包括英语、国语（日文）、数学、理化、社会五科的笔试）。<br>所谓创新学校（※）没有笔试。<br>・有些学校还要进行特色考察（比如面试、技巧、自我表达等）<br>实施特色考察的学校可以把笔试的科目减少到三科。 |
| 分部制 | ・知识考试（包括英语、国语（日文）、数学三科的笔试）。<br>・有些学校还要进行特色考察（比如面试、技巧、自我表达等） |
| 函授制 | ・作文考试。 |

（※）“创新学校”包括：県立釜利谷高校、県立横須賀南高校普通科、県立小田原北高校普通科、県立大和東高校、県立青葉総合高校等共 5 所。

## （2）特殊名额招生的考试内容

| | |
|---|---|
| 县内外籍学生<br>特殊名额招生 | 16 所全日制和 4 所分部制（请参考☞第 8 页）<br>・知识考试（包括英语、国语（日文）、数学三科的笔试）。<br>考题是在汉字上标有读音假名的日语试卷。<br>・实施面试。 |
| 海外归国子女<br>特殊名额招生 | 8 所全日制高中（请参考☞第 9 页）<br>・知识考试（包括英语、国语（日文）、数学三科的笔试）。<br>・作文考试。<br>・实施面试。<br>・县立横浜国際高校国际科国际文凭课程实施「特色検査」。 |

【注意】

・在《**募集案内Ⅱ**》(※)中刊登有各高中实施的笔试科目和“特色検査”考查科目的内容。

（※）神奈川教育委员会官网上登载

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/dc4/nyusen/nyusen/bosyuannai.html

・统一招生考试或私立高中考试合格者不可再报考分部函授单独招考（请参考☞第 12 页）。

※即使向录取学校提请辞退也不可再报考其他学校。

・每门笔试的时间是 50 分钟。参加普通名额招生而希望特别照顾考试方法的同学，需要提前办理手续。（☞ 请参考　第 13 页）

・全日制和分部制的笔试考题不同。

## （3）選考方法（合格者の決め方）

### ①選考の資料

特色検査がある学校のみ

| A　中学校の成績（調査書の評定） | B　学力検査の合計得点 | D　特色検査の得点 |
|---|---|---|
| 中学校２年の５段階評定の合計（45点満点）<br>＋<br>中学校３年の５段階評定の合計の２倍<br>（90点満点）（※１）（※２） | 学力検査の合計得点<br>（各教科100点満点）（※１） | 特色検査の得点 |

（※１）各学校の比率や、特定の教科を重点化をする学校は、「選考基準」等で公表されます。

（※２）第２次選考では、評定ではなく調査書の各教科における第３学年の「主体的に学習に取り組む態度」の評価が選考の資料となります。

**A、B**（特色検査がある学校は **D** を含む。）の得点それぞれを**100点満点**に換算

| A　中学校の成績 | B　学力検査の合計得点 | D　特色検査の得点 |
|---|---|---|
| →**a**（100点満点） | →**b**（100点満点） | →**d**（100点満点） |

合計数値 **S ＝ a×f ＋ b×g（＋d×i）**

（**f**、**g**、**i** は比率を表します。）

比率（**f**：**g**：**i**）の例

（例１）中学校の成績を重視、特色検査はなし（８：２：０）

（例２）学力検査を重視、特色検査はなし（３：７：０）

（例３）学力検査と特色検査を重視（３：７：４）

比率（**f**）は、中学校の成績の比率

比率（**g**）は、学力検査の比率

比率（**i**）は、特色検査の得点の比率

をそれぞれ表します。

第２次選考では、調査書の各教科における第３学年の「主体的に学習に取り組む態度」の評価を選考資料として用います。「主体的に学習に取り組む態度」の評価の比率は、（**h**）で表します。

### ②合格者の決め方

**検査終了後、各学校で第１次選考、第２次選考の順で合格者を決めます。**

| | |
|---|---|
| **第１次選考** | 合計数値**S** の高い順に募集人員の90%まで選考します。 |
| **第２次選考** | 調査書の評定 **a** を使わないで、**b**（特色検査がある学校は **d** を含む。）と調査書の各教科における第３学年の「主体的に学習に取り組む態度」の評価について、評価**A** は３、評価**B** は２、評価**C** は１に換算し、その合計値（**C**）を 100 点満点に換算した **c** を基に、各学校で定めた比率（**g**、**h**、特色検査がある学校は **i**）に基づき合計数値**S** を改めて算出し、募集人員まで選考します。 |

※　県立横浜国際高校、県立横浜明朋高校、県立相模向陽館高校および「クリエイティブスクール」については、選考方法が異なるので、「選考基準」等で確認してください。

※　通信制では、調査書と実施した検査の結果で、総合的に選考します。

※　全日制、定時制、通信制の課程すべての選抜において、中学校の評定がないなど、資料の一部が整わない受検者にも配慮した選考を行います。

## （3）普通名额招生的录取方法（录取分数的评定方法）

### ①评分依据

| A 初中时的成绩<br>（个人档案中的评分） | B 笔试分数总和 | 有“特色検査”的学校<br>D 特色考察得分 |
|---|---|---|
| 初中二年级 5 分制总积分<br>（9 门功课 45 分为满分）<br>＋<br>初中三年级 5 分制总积分的双倍<br>（9 门功课 90 分为满分）（※1）（※2） | 笔试的总分数<br>（每门科目 100 分为满分）<br>（※1） | 被称作“特色検査”的实际操作或自我表现的分数 |

（※1）各学校的比率以及是否对某些科目有侧重性加分都会在《选拔评分标准》中明确公布。
（※2）第二轮录取时，不计初中调查表中的评定成绩，而是将初中三年级时的“学习态度是否积极主动”的评价作为参考。

**将AB（有“特色検査”的学校还应包括D）的得分分别换算成百分制的分数**

| A 初中总成绩<br>→a（100 分为满分） | B 笔试总成绩<br>→b（100 分为满分） | D “特色検査”成绩<br>→d（100 分为满分） |
|---|---|---|

总和分数 S ＝ a×f ＋ b×g（＋d×i）
（f、g、i 表示所占比率。）

f ： g ： i 对比率举例
（例 1 ）重视初中成绩，没有特色考察（8 ： 2 ： 0）
（例 2 ）重视笔试成绩，没有特色考察（3 ： 7 ： 0）
（例 3 ）重视笔试成绩和特色考察结果（3：7：4）

f 代表初中时的成绩比率
g 代表知识考察的笔试成绩比率
i 代表特色考察的得分比率

第二轮录取时，是将初中三年级时的“学习态度是否积极主动”的评价作为录取时的参考资料。对于“学习态度是否积极主动”的评价所占比例用（h）表示。

### ②录取方法

**考试结束后，各个学校按顺序进行第一轮录取和第二轮录取。**

| | |
|---|---|
| 第一轮录取 | 按总和分数S的高低，择优录取招生名额的９０％。 |
| 第二轮录取 | 不使用《调查书》中的评定 a ，而使用 b （有特色考察的学校还包括 d ）和《调查表》中三年级时的“学习态度是否积极主动”的评价。评价是A的计 3 分、评价是B的计 2 分、评价是C的计 1 分。然后把总和分（C）按１００分满分换算成 c 。然后各个学校根据自己所定的比率（ g ， h ，如果哟特色考察则是 i ）合计出S值。从高分开始录取直到招满名额。 |

※ 县立横滨国际高中、县立横滨明朋高中、县立相模向阳馆高中以及“创新学校”的录取方法不同，具体情况请通过「選考基準」《选拔评分标准》进行确认。

※ 函授制学校是根据“調査書”和考查结果综合衡量。

※ 在所有全日制、分部制以及函授制招考工作中，对于一些无法备齐诸如初中成绩等所需资料的考生，都会予以必要的照顾。

## ８　定通分割選抜について【夜間の定時制と通信制で実施】

※ 共通選抜、特別募集および私立高校等に合格した人は、志願できません。

### （1）出願手続と検査日程

| 手　続 | 日　時 | 場　所 |
|---|---|---|
| 募集期間 | 〈定時制〉３月４日（木）　14:00～19:00<br>〈定時制〉３月５日（金）　14:00～16:00<br>〈通信制〉３月４日（木）９:00～12:00、13:00～17:00<br>〈通信制〉３月５日（金）９:00～12:00、13:00～16:00 | 志願先の高校 |
| 志願変更日 | 〈定時制〉３月８日（月）９:00～12:00、13:00～16:00<br>〈通信制〉３月８日（月）９:00～12:00、13:00～16:00 | 下記★参照 |
| **検査日** | **学力検査：３月15日（月）**<br>**特色検査（面接等）：３月15日（月）・16日（火）**<br>※上記の期間のうち、受検票に書いてある日 | 志願先の高校 |
| 合格発表<br>合格書類の受取 | 〈定時制〉３月19日（金）　15:00～18:00<br>〈通信制〉３月19日（金）　10:00～12：00、13：00～15:00 | 志願先の高校 |

### ★　志願変更について

・　１回だけ、志願する高校を変更できます。

・　志願変更は、次の手続が必要です。

①　初めの志願先の高校へ行って手続をし、書類をもらいます。（異なる課程の高校に志願変更する場合は、新しく願書を作る必要があります。高校の窓口で確認してください。）

②　①でもらった書類を新しい志願先の高校へ行って提出します。特色検査（面接）を行う学校へ志願変更する場合、面接シート等も提出します。

### （2）検査内容

| | |
|---|---|
| 定時制 | ・学力検査（英語、国語、数学の３教科。各教科30分。）<br>・特色検査（面接、実技検査、自己表現検査）を行う学校もあります。 |
| 通信制 | ・作文 |

### （3）選考方法（合格者の決め方）

・定時制では、調査書の評定（２・３年）および実施した検査の結果をもとに、定められた数値算出の方法により選考します。

・通信制では、調査書と実施した検査の結果で、総合的に選考します。

## 8　分部函授单独招考【分部制中的夜校和函授制高中实施】

※ 凡在公立高中统一招生考试或私立高中考试中被录取者不可再报名。

### （1）报名手续及考试日程

| 手续 | 日期/时间 | 地点 |
|---|---|---|
| 报名期限 | 〈分部制夜校〉 3 月 4 日(星期四) 14:00～19:00<br>〈分部制夜校〉 3 月 5 日(星期五) 14:00～16:00<br>〈函授制〉 3 月 4 日(星期四) 9 :00～12:00、13:00～17:00<br>〈函授制〉 3 月 5 日(星期五) 9 :00～12:00、13:00～16:00 | 所要报考的高中 |
| 更改志愿日期 | 〈分部制夜校〉 3 月 8 日(星期一) 9 :00～12:00、13:00～16:00<br>〈函授制〉 3 月 8 日(星期一) 9 :00～12:00、13:00～16:00 | 请参考★ |
| 考试 | **知识测验（笔试）：３月 15 日(星期一)**<br>**面试, 特色検査（とくしょくけんさ）：３月 15 日(星期一)・16 日(星期二)**<br>※具体的日期写在各自的准考证上，请注意确认。 | 所要报考的高中 |
| 发榜<br>领取合格证书和入学手续所需资料 | 〈分部制夜校〉 3 月 19 日(星期五) 15:00～18:00<br>〈函授制〉 3 月 19 日(星期五) 10:00～12 : 00、13 : 00～15:00 | 所要报考的高中 |

### ★　有关更改志愿

・ 在报名之后，有一次可以更改志愿的机会。
・ 想要更改志愿，必须经过两道手续。
① 先去原来报名的学校办理撤销手续，取回资料。(改报不同学制的高中时需要重新填表。所以应在办公窗口进行确认。)
② 在①领回证件资料后，再拿到另一所高中报名。如果想变更到有特色考察（面试）的学校的情况，需要提交面试申报表等资料。

### （2）考试内容

| | |
|---|---|
| 分部制夜校 | ・需要进行笔试。(英语、国语、数学三科，每门考试时间为 30 分钟)<br>・有些学校还要进行特色考察（比如面试、技巧、自我表达等） |
| 函授制 | ・作文考试。 |

### （3）录取方法（录取分数的评定方法）

・分部制高中根据《调查书》中的（初中二、三年级）评定成绩和考试的结果，按所规定的方法计算出分数进行录取。
・函授制高中根据提交的个人档案和考查结果全面衡量，录取全部名额。

## ９　一般募集（「共通選抜」および「定通分割選抜」）での特別な受検方法について

【申請できる人】

・特別な受検方法は、原則として、海外から移住してきて６年以内（2027年２月１日現在）の人が申請できます。申請は、一般募集を行うすべての公立高校でできます。

【申請方法】

・申請書（**第５号様式**）を志願先の高校に出願の前に提出します。共通選抜も定通分割選抜もそれぞれ申請が必要です。

・申請書は中学校を通じて提出するので、担任の先生に早めに相談してください。

・中学校に在籍していない人は、志願する高校に早めに問い合わせてください。

【申請できる特別な受検方法（例）】

・学力検査問題等にルビ（漢字にふりがな）をつけること。

・学力検査等の時間の延長（最長1.5倍）。

・特色検査（面接）等の時、分かりやすい言葉でゆっくりと話すこと。

・通訳の同席や辞書の持込みはできません。

・在県外国人等特別募集および海外帰国生徒特別募集では、**上記の特別な受検方法の申請はできません。**

・その他、受検で配慮が必要な人は、県教育委員会に相談してください。

【問合せ先】　県教育委員会　高校教育課　入学者選抜・定員グループ

℡（045）210-8084［直通・日本語対応］

## 9　有关普通名额招考（包括“统一招生”和“分部函授单独招生”）的特别照顾考试方法

【申请条件】

・所谓特别照顾考试方法，原则上是来日本不超过 6 年（以 2027 年 2 月 1 日为准）的考生可以提出申请。凡是实施普通招生的所有高中都可以提供。

【申请方法】

・需要将申请书（即**第５号様式**（だいごうようしき））在报名之前提交给所要报考的高中。统一招考和分部函授单独招考需要分别申请。

・申请表需要通过所在的初中提交，所以请提早向自己的班主任老师咨询。

・在初中没有学籍的人，请**尽早向要报考的高中**咨询。

【可以申请的特别照顾的考试方法（举例）】

・ 在试卷考题的汉字上加注读音假名。

・ 延长考试时间(最多可延长 1.5 倍)

・ 在进行特色考察（面试）时，请用浅显易懂的语言，语速要慢。

・不可让翻译陪伴，不可使用词典。

・在外国人特殊名额招生以及海外归国子女特殊名额招生的考试时**不能使用上述的特别照顾考试方法**。

・另外，如果有在参加统一考试时需要特殊照顾的情况，请尽早与县教育委员会商谈。

【咨询处】县教育委员会高校教育科入学考试及录取名额责任小组

℡ 045-210-8084「直通.日语接待」

## 10　公立高校の受検料・入学料の減免制度について

○　受検料・入学料の減免制度とは

経済的な理由で受検料・入学料（入学金）の支払が困難な人に対して、受検料・入学料の全部または一部を免除する制度です。

○　申込方法・・・志願先の高校の事務室にご相談ください。免除申請手続の期限は、

受検料：出願手続前まで

入学料：入学手続日の前日まで（合格発表後、数日以内）

（期限を過ぎた場合、免除はできません。）

【問合せ先】

・志願先の高校の事務室または県教育委員会　財務課財務指導グループ

℡　(045)210-8113［直通・日本語対応］

## 11　学費について

高校で勉強するためには学費（教育費）が必要です。また、入学料も必要です。

全日制の課程

| | |
|---|---|
| 入学料 | 5,650円 |
| 年間授業料 | 118,800円 |
| 高等学校等就学支援金の支給を受けた場合 ☞ P.15 | 0円 |

定時制の課程　　（　）は横浜市立の場合

| | |
|---|---|
| 入学料 | 2,100円（1,200円） |
| 年間授業料 | 32,400円 |
| 高等学校等就学支援金の支給を受けた場合 ☞ P.15 | 0円 |

（ここに記載した学費は2026年４月１日現在のものです。金額は改定される場合があります。）

１年間に必要なおおよその費用は、次のとおりです。

（ただし、高等学校等就学支援金の支給を受けた場合の金額）

（参考）　公立高校（全日制の課程）　約200,000円　（初年度）

公立高校（定時制の課程）　約 40,000円　（初年度）

私立高校（全日制の課程）　かかる費用は学校ごとに異なります。

上記のうち、合格した後の入学手続等の時（３月）に、まとまった費用がかかります。全日制普通科の場合、およそ14万円（教科書代、副教材代、制服・体操着・運動靴・タブレット端末等の購入費等）です。専門学科は、さらに実習費がかかる場合があります。また、通学費（交通費）、部活動費、文具費、体育授業での柔道着代や水着代、修学旅行積立金などの費用がかかる場合があります。詳しくは、各学校に問い合せてください。私立高校では、かかる費用は学校ごとに異なります。学校説明会等で事前に確認してください。

返済の必要がない「高校生等奨学給付金」という、奨学金の制度もあります。詳しくは二次元コードから確認してください。

そのほか、「神奈川県高等学校奨学金」等、経済的に困難な生徒対象の奨学金制度もあります。奨学金制度は、学費支援を必要とする生徒に奨学金の貸付を行う制度で、無利息ですが、将来返還が必要になります。

## 10　公立高中的报名费、入学金及其减免制度

○ 何谓报名费和入学金的减免制度

对由于经济上的理由难以支付报名费以及入学金的学生，就其报名费和入学金的全部或一部分予以免除的制度。

○ 申请方法・・・请与所要报考的高中校办公室联系。申请的期限如下：

报名费减免申请 ： 请在交报名表之前提出

入学金减免申请 ： 截至办理入学手续日的前一天（发榜后数日之内）提出

（超过申请期限，不予减免。）

【咨询处】

・所要报考的高中校办公室或县教育委员会财务科财务指导小组　电话 045-210-8113［直通/日语接待］

## 11　有关学杂费

进入高中学习需要一定的费用（教育费）。同时，入学金也是必不可少的。

全日制高中

| | |
|---|---|
| 入学金 | 5,650 日元 |
| 全年课时费 | 118,800 日元 |
| 享受“高等学校等就学支援金”后 ☞ 第 15 页 | 0 日元 |

分部制高中　（ ）内是横滨市立高中的费用

| | |
|---|---|
| 入学金 | 2,100（1,200）日元 |
| 全年课时费 | 32,400 日元 |
| 享受“高等学校等就学支援金”后 ☞ 第 15 页 | 0 日元 |

（这里所提供的学费是以 2026 年 4 月 1 日的数字为基准，这一金额有可能发生变动）

一年所需的费用大约如下。

（应注意，这里所示的金额是享受“高等学校等就学支援金”补贴之后的数字）

（参考）　公立高中（全日制）　约 200,000 日元/第一年

公立高中（分部制）　约 40,000 日元/第一年

私立高中（全日制）　具体需要的金额因学校而异

以上这些费用里面，有一部分需要在被录取后办理入学手续时（ 3 月）一次性缴纳。比如全日制普通科高中，大约需要 14 万日元（包括教科书、辅助教材、校服、运动服、运动鞋、平板电脑等的费用）。如果是专科高中还需要实习费。另外，除上述费用外，每个学生还需要上学交通费、课外活动费、文具费 以及上体育课时使用的柔道服和游泳服，以及修学旅行积金等费用。详情请向学校个别咨询。私立高中所需的费用每个学校都有所不同，请在参加学校说明会时做好事前确认。

政府还将提供无需偿还的“高中等奖学补助金”等奖学金制度，具体详情请参考右侧二维码。

除此之外，还有像“神奈川县高中奖学金”等以经济困难的学生为对象的奖学金制度。奖学金是为那些在学费上需要援助的学生提供的助学贷款。虽然是无息贷款，但毕竟还是需要偿还的。

## 12　高等学校等就学支援金について

家庭の経済状況に関わらず、自らの希望に応じた教育を受けることのできる社会をつくるため、高等学校等に通う生徒を対象に、授業料に充てる高等学校等就学支援金を支給し、家庭の教育費負担を支援する制度です。高等学校等就学支援金を受給するには、国籍・在留資格等の要件があります。高等学校等就学支援金が対象外の人についても、高校生等・新修学支援金が対象となる場合があります。

社会全体の負担により、学びが支えられていることを自覚し、将来、社会の担い手として広く活躍されることが期待されています。**（貸与型の奨学金ではありませんので、返済は不要です。）**

公立高校の場合、就学支援金を受け取る資格を得ると、授業料の支払は不要になります。
**この制度を利用するには、手続が必要です。入学する高校から説明があり、お知らせが渡されます。**

＜支給対象者＞

高等学校等に在学し、日本国内に住所を有する者のうち、①または②～⑤のいずれかに該当する者※

① 日本国籍を有する者

＜日本国籍を有しないが、以下に該当する者＞

② 特別永住者

③ 永住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等

④ 定住者（将来永住する意思があると認められた者）

⑤ 家族滞在（日本の小学校及び中学校を卒業した者で、高校等卒業後、日本で就労して定着する意思があると認められた者）

※ 前籍校があり、高等学校等に在学した期間が通算して 36月（定時制、通信制課程に在学していた場合は48月）を超える生徒は支給の対象とはなりません。

＜申請時期・申請方法＞※変更になることがあります。

原則として、入学時に１回（提出期限など手続の詳細については、入学した高校からお知らせします。）

上記の＜支給対象者＞のうち、②～⑤のいずれかに該当する人は、生徒の以下のいずれかの書類が必要となります。

○ 住民票の写し（原本）

○ 特別永住者証明書の写し（コピー）

○ 在留カードの写し（コピー）

○ （家族滞在は併せて提出）日本の小学校及び中学校の卒業証書の写し又は卒業証明書

【高等学校等就学支援金についての問合せ先】

・入学した高校の事務室

・県教育委員会　財務課　財務指導グループ　℡　(045)210-8113［直通・日本語対応］

## 12　有关高中等就学援助金

高中就学援助金制度是一项旨在打造一个不会因家庭的经济背景不同而不得不放弃自己的选择的教育平等社会，由政府为家庭代为支付高中学费的教育援助制度，高中就学援助金的发放对象在国籍和在留资格的种类方面有一定的限制。但即使不属于高中就学援助金的发放对象，也还有可能成为“高校生等・新修学支援金（高中生等新修学援助金）”的补助对象。

同学们应该认识到你们的学业是由全社会共同承担的，希望你们将来成为活跃在各行各业对社会有用的人才。（**它不是助学贷款，所以不需偿还。**）

如果是公立高中，只要申请通过，获得享受“就学支援金”补贴的资格后，即可免交学费。

**需要注意的是此项制度需要办理必要的手续。在被录取后将由所入学的高中负责说明，并发给必要的申请资料。**

＜接受援助的条件＞

在日本拥有固定住所的高中在校学生，符合以下①或者②～⑤中任何一条者

① 拥有日本国籍者

＜虽然没有日本国籍，但属于以下身份者＞

② 特别永住者

③ 永住者、日本人配偶等、永住者配偶等

④ 定住者（被认为有意愿将来长期在日本生活者）

⑤ 家族滞在（从日本的小学初中毕业，被认为高中毕业后有意愿留在日本国内就业生活者）

※　之前曾经入学过其他高中，高中在校期间共计超过 36 个月（如果是分部制或函授制高中则超过 48 个月）者，不属于补助对象。

＜申请时间和办法＞ ※ 有可能发生变更

原则上在入学后需要提交一次申请（提交期限以及详细的手续，入学后高中会予以通知）

以上属于援助对象②～⑤中任何一项的同学，需要准备以下资料：

○ 《住民票》（原件）

○ 《特别永住者证明》（复印件）

○ 《在留卡》（复印件）

○ （如果是“家族滞在”者）需要一并提交日本国内中小学的《毕业证书》复印件或毕业证明原件

【有关高中等就学援助金咨询单位】

・被录取的高中(学校办公室)　或

・县教育委员会教育局财务科财务指导小组　电话 045-210-8113［直通・日语接待］

## 13　私立高等学校等の学費支援制度等について

神奈川県では、私立高等学校等（※１）に在学する生徒の保護者等の経済的負担を軽減するため、入学金・授業料の返還不要の補助を行っています。詳しくは各私立高等学校等に問い合わせてください。

（例）高等学校等就学支援金（新制度）対象者（※２）は所得制限なく授業料の補助額480,000円

それ以外の人は

年収約750万円未満の世帯や生活保護世帯については、授業料の補助額480,000円

年収約800万円未満の世帯については、授業料の補助額193,200円

年収約910万円未満の世帯については、授業料の補助額118,800円

年収約910万円未満の多子世帯（※３）については、授業料の補助額480,000円

・上の例は、神奈川県内在住で県内の私立高等学校等に在学する人の授業料の補助額です。

・年収はあくまで目安です。

・補助額は、保護者等（親権者。父母がいる場合は双方。）の「住民税に基づく基準額」で判定します。

詳しくは、「募集案内Ⅱ」を見てください。

（※１）　対象校はホームページを見てください。

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/v3e/jyosei/gakuhisien/index.html

（※２）　国籍や在留資格の条件があります。詳しくは各私立高等学校等に問い合わせてください。

（※３）　多子世帯…23歳未満の扶養している子どもが３人以上いる世帯

【私立高等学校等の学費支援制度等についての問合せ先】

・県福祉子どもみらい局　私学振興課　助成グループ　℡　(045)210-3793［直通・日本語対応］

## 13　有关私立高中等学费援助制度的规定

为了减轻私立高中等（※１）在校学生家长的经济负担，神奈川县政府对其应付的入学金和学费与以不需偿还的补贴。详细手续等请向所在学校咨询。

（例）如果属于高中就学援助金（新制度）的补助对象（※２），则不受家庭收入限制，一律获得 48 万日元的学费补助。

除此以外的同学

如果是全家的年收入不满 750 万日元或接受生活保护的家庭，学费的补贴金额为 48 万日元

如果全家的年收入不满 800 万日元的家庭，学费补贴金额为 19 万 3200 日元

如果全家的年收入不满 910 万日元的家庭，学费补贴金额为 11 万 8800 日元

年收入不满 910 万日元的多子女家庭（※3）的学费补贴金额为 48 万日元

・以上是家庭居住在神奈川县内，且所在高中地址也在神奈川县内的情况下的补贴金额。

・这里所提示的年收入金额只是一个大概数额。

・补贴金额是根据家长（监护人或父母双方）的所得基准额的来进行判断的。

详情请阅览《募集案内Ⅱ》（招生简章Ⅱ）。

（※１）　援助对象高中请参阅以下网页

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/v3e/jyosei/gakuhisien/index.html

（※２）　对国籍和在留资格有一定的条件要求。详情请向各个私立高中直接咨询。

（※３）　所谓“多子女家庭”…是指一个家庭中抚养着 3 人以上不满 23 周岁孩子的情况。

【有关私立高中等学费援助制度的咨询机关】

・県福祉子どもみらい局　私学振興課　助成グループ　℡ (045)210-3793［直线电话・日语接待］

# 日本語を母語としない人たちのための高校進学ガイダンス 2026

## 【ガイダンスへの参加について】

〇ガイダンスに参加できるのは中学３年生または中学校を卒業した人とその保護者です。
〇参加は無料です。
〇予約が必要です。参加希望日の２週間前までに予約してください。
〇通訳が必要な人は、予約をするときに申し込んでください。

高校進学ガイダンス申し込み https://hsguide.me-net.or.jp/reservations
**来場時間は予約受付後、ガイダンスの１週間前までにメールでお知らせします。**

## 【ガイダンス日程と会場】

① ９月21日（月曜・休日）川崎市国際交流センター
参加予定高校： 県立川崎（全・定）、大師、鶴見総合、市立川崎（定）

② ９月27日（日曜）かながわ県民センター３Ｆ
参加予定高校： 横浜清陵、鶴見総合、横浜明朋、新栄、磯子工業、神奈川工業（定）、市立横浜商業、市立横浜総合、市立みなと総合

③ 10月４日（日曜）大和市立渋谷中学校
参加予定高校： 大和南、藤沢総合、座間総合、相模向陽館、湘南（定）

④ 10月12日（月曜・休日）厚木シティプラザ６Ｆ　サイエンスホール 250
参加予定高校： 愛川、座間総合、伊勢原、相模向陽館、厚木清南（定）

⑤ 10月17日（土曜）平塚市立江陽中学校
参加予定高校： 高浜（全・定）、伊勢原、平塚湘風

⑥ 10月25日（日曜）さがみはら国際交流ラウンジ
参加予定高校： 橋本、相模原弥栄、相模向陽館、神奈川総合産業（定）

・公立高校の入試情報、ガイダンスに参加する高校の情報や会場案内など、詳しくは、
**「ガイダンス特設ページ」をご覧ください** https://hsguide.me-net.or.jp

## 【ガイダンスに関する問合せ先】

ME-net事務局（045）896－0015（月・水・金 10:00～17:00）

【主催】 神奈川県教育委員会、認定NPO法人多文化共生教育ネットワークかながわ(ME-net)
【会場①】神奈川県教育委員会、多文化活動連絡協議会、(公財)川崎市国際交流協会、認定NPO法人多文化共生教育ネットワークかながわ(ME-net)
【会場⑥】神奈川県教育委員会、相模原市、認定NPO法人多文化共生教育ネットワークかながわ(ME-net)